

令和7年度 児童福祉司・市町職員等
キャリアアップ研修(第2回)開催要項

1 目 的

児童福祉司や市町職員等が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる知識やケースワーク技法、ケースワークマネジメント技法等を習得することを目的に開催します。

家族再統合に向けてのアセスメントについて、アタッチメントとトラウマの観点から学んでみませんか？

2 実施主体

山口県

3 実施機関

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

4 対象者

児童相談所の児童福祉司、市町担当職員（児童虐待防止対策に関わる部署）等が主な対象ですが、児童心理司や児童養護施設等施設職員も参加できます。

5 定 員

30人

6 日程・内容

開催日	時 間	内 容	
7 月 17 日 (木)	9:30	受 付	
	9:50	開 会	開講・オリエンテーション
	10:00	講 義 ・ 演 習	「家族再統合に向けてのアセスメント ーアタッチメントとトラウマの観点からー」 講 師：長崎こども・女性・障害者支援センター 所長 加 来 洋 一
	昼食・休憩は12:00～13:00を予定		
	16:00	閉 会	閉講・アンケート記入

7 会 場 Y M f g 維新セミナーパーク 社会福祉研修棟 リハビリテーション実習室

8 受講料

無 料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会福祉研修センター」のホームページ (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

※ 事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済みの場合は不要)

※ 申込状況は、マイページ上で確認できます。

(2) 申込受付期間

令和7年6月12日(木) ～ 7月3日(木)

(3) 受講決定

受講の可否は、申込受付期間終了後、速やかに事業所登録されたメールアドレスに通知します。

定員超過等でやむを得ずお断りする場合も同様です。

10 食 事

昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 その他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com/>)に記載しますので、前日に必ずホームページを確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

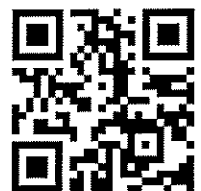
13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)

担当：伊藤

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (YM f g 維新セミナーパーク内)

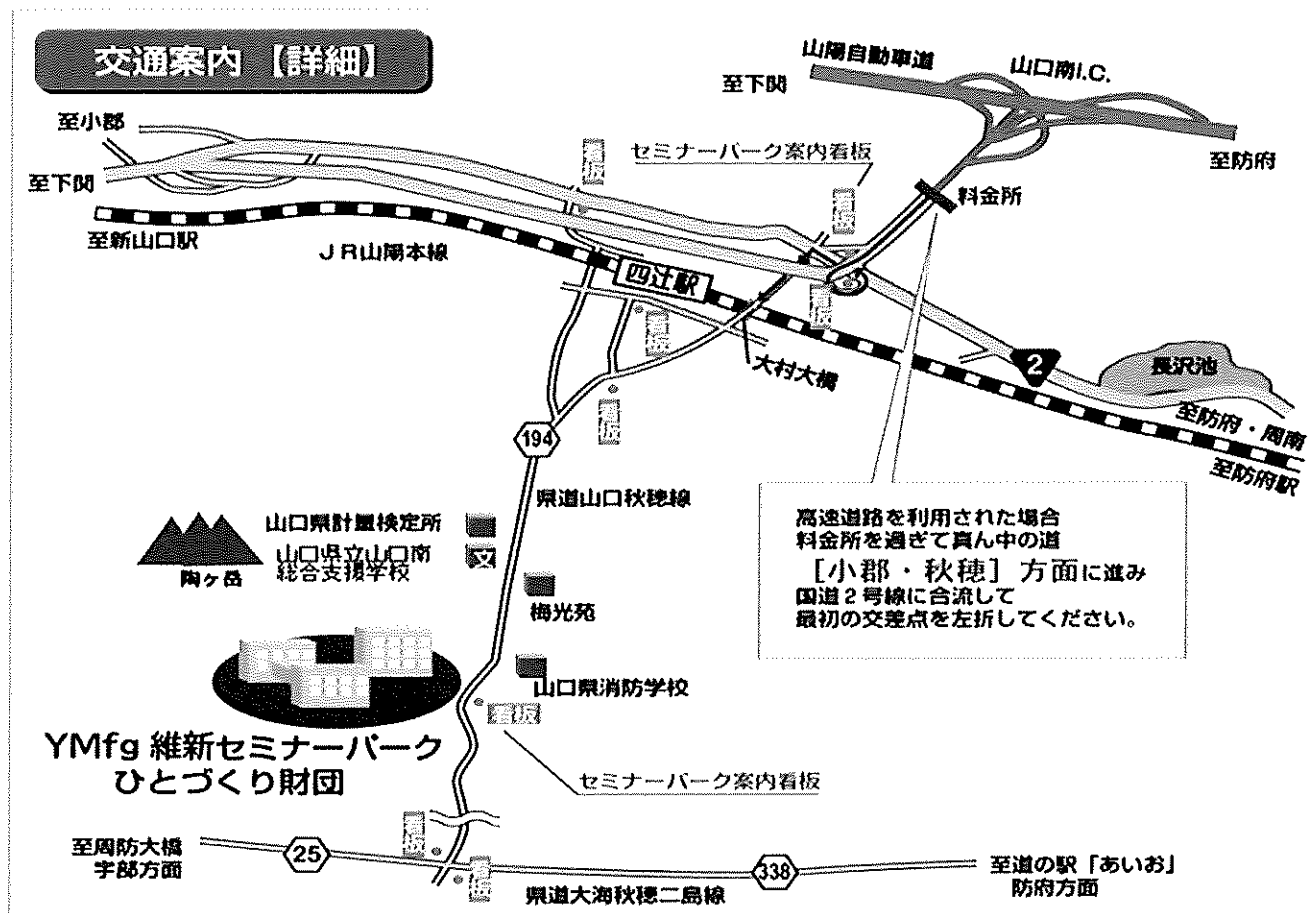
T E L : 083-987-0123 F A X : 083-987-0124



14 会場周辺図

<YMfg 維新セミナーパーク>

所在地：〒754-0893 山口市秋穂二島1062



- ・ 中国縦貫自動車道小郡I.C. から車で約20分 (10.7 km)
- ・ 山陽自動車道山口南I.C. から車で約7分 (3.5 km)
- ・ J R新山口駅から車で約15分 (8.5 km)
- ・ J R山陽線四辻駅から車で約5分、徒歩で約30分 (3 km)

<講師プロフィール>

講師：加来 洋一（かく よういち）氏

昭和 62 年 3 月	山口大学医学部 卒業
平成 7 年 4 月 ～平成 10 年 3 月	山口大学医学部附属病院 神経精神科
平成 10 年 3 月 ～平成 18 年 3 月	山口赤十字病院 神経科 ＊山口県中央児童相談所 嘱託医
平成 18 年 4 月 ～平成 22 年 3 月	長崎純心大学 現代福祉学科 ＊長崎こども・女性・障害者支援センター（児相部門） 嘱託医
平成 22 年 4 月 ～平成 31 年 3 月	山口県立こころの医療センター 児童思春期外来 医療観察病棟 ＊山口県中央児童相談所 嘱託医 ＊山口少年鑑別所 嘱託医
平成 31 年 4 月 ～現在	長崎こども・女性・障害者支援センター （令和 2 年 2 月からセンター長） ＊長崎純心大学 非常勤講師

所属学術団体

- ・ 日本家族療法学会監事
- ・ 日本ブリーフサイコセラピー学会学会賞 受賞(令和5年度)
- ・ 日本子ども虐待防止学会
- ・ 日本 EMDR 学会(現在は退会)
- ・ Weekend2研修終了